

新庁舎整備の事業者募集手続き中止に伴う町民説明会（令和 7 年 2 月 8 日（土）開催）
 当日の主な意見と回答

※回答については要約・集約して掲載しています。

	1 回目	2 回目
時 間	午前 10 時から午前 11 時まで	午後 2 時から午後 4 時まで
場 所	国府支所 2 階会議室	保健センター研修室
出席者数	15 名	43 名

番号	意見	回答
1	人件費の上昇や資材高騰がここ最近あるが、金額の乖離が大きく、見直す必要がある。	物価や人件費の高騰に加え、既存建物を使用しながらの建替えとなる場合に必要となる経費や擁壁の補強などの費用がかかると辞退した事業者から話を聞いています。
2	大磯町の庁舎は県内の役所の中でも大変な状況だが、10 年前から建直しを行っていたら、ここまで費用が掛からなかったのでは。どういう計画のもとで、この建直しがあったのか。当面の対策をした上で、現庁舎敷地に建直すということで、経費として 1 回ゼロベースで考え直した方が良くと思う。	平成 13 年度に耐震補強工事を行いましたが、将来的な建替えを見越した補強としたため、耐震補強後も必要な耐震強度を満たしていません。 その解決に向け新庁舎整備の取組みを進め、今に至っています。
3	今後、二宮町との合併の話があるかもしれない。今の時代、庁舎は小さく建て、支所を 2 つ建てるのが良い。住民サービスが良くなる。	合併について、庁舎の建て替えを理由に行うことは難しいと考えます。
4	金額の乖離を少なくするために ZEH 等にかかる費用が削られてしまわないか不安。そうならないためにも一旦立ち止まることでシンボルである新庁舎を考えるきっかけになると思う。	現在、既存の要求水準を下げずに事業に取り組んだ場合の費用等を調査しており、要求水準の引き下げは検討していません。
5	財政状況からして 60 億円かかってもできるのか。	仮に 60 億円かかるとした場合、それに合わせた予算計画を作成します。

6	今回、仮に 60 億円必要となった場合、財源の内訳はどうなるのか。	本庁舎建設基金と国の地方交付税措置で不足する分については町負担となります。現段階では、見直し後の事業費がまだ決まっていないため、詳細な内訳は不明です。
7	新庁舎建設は絶対に今やるべき事業なのか。	耐震強度不足や津波対策の観点から早急に対応が必要と考えています。
8	プロポーザルで成果品をもらって業者選定になると思うが、金額だけで競うのは違うと思う。具体的にある程度、大磯町の将来を考えたプロポーザルをしてくれる業者でないと、安心して任せられない。	プロポーザルについては金額だけでなく、提案内容など様々な項目で審査を行うため、金額だけで競うものではありません。
9	代替地について、これから学校の建て替えが、始まると聞いているが、小学校の跡地等を上手く利用できないか。	学校の建て替えの時期と庁舎の建て替えの時期は、ずれが生じているため難しいと考えます。
10	他の自治体ではデパートを再利用して役所としている事例がある。ノジマ大磯スクウェア等を利用してもらう等あるのではないか。	デパート等を利活用している事例があることは承知しています。ノジマ大磯スクウェアについては貴重なご意見として、受け止めます。
11	一旦立ち止まり町と町民と色々な意見を集めて、時間をかけて、検討すべきだと思う。	貴重なご意見として受け止めます。
12	新庁舎に係る陳情書が提出されたが採択されなかった。どうやったら立ち止まって欲しいという旨の声を届けることができるのか。議員・行政・町民の三者で考えられたら良いと思う。	議会に関する内容については、町側からご回答ができません。
13	災害があったときに庁舎が潰れたらパニックになると思うので地震に耐えられない庁舎であれば建替えは行って欲しい。ただ、面積や金額等は見直しても良いと思うが、待てば待つだけ資材の高騰等があり高額になると思うので、建替えに賛成。	耐震や津波対策の観点から一日も早い建て替えが必要であると考えています。

14	難しい敷地で建て替えるので 60 億円以上かかるのではないか。市街化調整区域で建てることのできるのならば中止して立ち止まり検討してほしい。	現敷地で建て替えるということで事業を進めています。
15	議会の議決は非常に大事なもので尊重することは当然のことだとは思いますが、情勢は変化しているので、町民が出席して質問等をできるような機会を作っていたきたい。	現敷地で建て替えを行っていくにあたり、辞退した事業者から町の提案上限金額をかなり上回るとの辞退理由から、今回の説明会を開催いたしました。 議会への要望については町側からご回答はできません。
16	制約の多い土地で満足な庁舎は建てられない。もう一回立ち止まり考えてほしいが、代替地や耐震強度、津波がきたらどうするか、そのような対応をする場合費用はどの程度かかるのかといった資料がないと無責任に立ち止るとは言えない人も沢山いるのではないかと思います。	貴重なご意見として受け止め、今後の対策を検討していきます。
17	二宮町と合同庁舎を作れば経費が減るのではないか。	二宮町と合併しない限り、合同庁舎は不可能です。また、二宮町との合併の予定はありません。
18	町内の各公共施設へ分散すれば良いのでは。	町民の利便性の観点から難しいと考えます。
19	単にガス抜きでこういう会を開くのではなく、説明会を開いた意味をきちんと受け止めてほしい。	本日のやりとりは、取りまとめてホームページにて公開いたします。
20	今回の説明会を行われていることを知らない人が多い。広報やホームページではなく全戸配布で周知して知る機会を多くほしい。	ホームページ、広報、広報掲示板等を活用してできる限りの周知を行っています。
21	しかるべきタイミングで、もう一回町長から今後どうするかを説明する機会を設けていただきたい。	改めてご説明の機会を設けます。